区画室の境界Xa、Xf、Zl、Zu及びYは、次のとおり定める。

Xaは、Lの船尾の末端から考慮される区画室の最も船尾側の点までの縦方向の距離とし、メートルで表す。

Xfは、Lの船尾の末端から考慮される区画室の最も船首側の点までの縦方向の距離とし、メートルで表す。

Zlは、型基線から考慮される区画室の最も低い点までの垂直距離とし、メートルで表す。

Zuは、型基線から考慮される区画室の最も高い点までの垂直距離とし、メートルで表す。Zuは、Dsよりも大きいものとしてはならない。

Yは、考慮される区画室と側面外板との間の中央線と直角に測つた最小の水平距離とし、メートルで表す。

.3　側面損傷についての可能性の表

X_a/L	P_{Sa}	X_f/L	P_{Sf}	Z_l/D_S	P_{Sl}	Z_u/D_S	P_{Su}
0.00	0.000	0.00	0.967	0.00	0.000	0.00	0.968
0.05	0.023	0.05	0.917	0.05	0.000	0.05	0.952
0.10	0.068	0.10	0.867	0.10	0.001	0.10	0.931
0.15	0.117	0.15	0.817	0.15	0.003	0.15	0.905
0.20	0.167	0.20	0.767	0.20	0.007	0.20	0.873
0.25	0.217	0.25	0.717	0.25	0.013	0.25	0.836
0.30	0.267	0.30	0.667	0.30	0.021	0.30	0.789
0.35	0.317	0.35	0.617	0.35	0.034	0.35	0.733
0.40	0.367	0.40	0.567	0.40	0.055	0.40	0.670
0.45	0.417	0.45	0.517	0.45	0.085	0.45	0.599
0.50	0.467	0.50	0.467	0.50	0.123	0.50	0.525
0.55	0.517	0.55	0.417	0.55	0.172	0.55	0.452
0.60	0.567	0.60	0.367	0.60	0.226	0.60	0.383
0.65	0.617	0.65	0.317	0.65	0.285	0.65	0.317
0.70	0.667	0.70	0.267	0.70	0.347	0.70	0.255
0.75	0.717	0.75	0.217	0.75	0.413	0.75	0.197
0.80	0.767	0.80	0.167	0.80	0.482	0.80	0.143
0.85	0.817	0.85	0.117	0.85	0.553	0.85	0.092
0.90	0.867	0.90	0.068	0.90	0.626	0.90	0.046
0.95	0.917	0.95	0.023	0.95	0.700	0.95	0.013
1.00	0.967	1.00	0.000	1.00	0.775	1.00	0.000

PSyは、次のとおり計算する。

$\frac{y}{BS}$が○・○五以下の場合には、

PSy＝（24.96－199.6y／BS)(y／BS)

$\frac{y}{BS}$が○・○五を超えるが○・一未満の場合には、

PSy＝0.749＋{5－44.4（y／BS－0.05)}（y／BS－0.05)

$\frac{y}{BS}$が○・一以上の場合には、

PSy＝0.888＋0.56（y／BS－0.1)

PSyは、一を超えてはならない。

9　船底損傷から区画室が破られる可能性PBについては、次のとおり計算する。

.1　PB＝PBL. PBT. PBV

この場合において、

PBL＝1－PBf－PBaは、損傷がXa及びXfによつて閉囲される縦通区域にまで達する可能性をいう。

PBT＝1－PBp－PBsは、損傷がYp及びYsによつて閉囲される横置区域にまで達する可能性をいう。

PBV＝1－PBzは、損傷がzによつて定義される境界の上方に垂直方向にまで達する可能性をいう。

.2　PBa、PBf、PBp、PBs及びPBzは、9.3に定める船底損傷の可能性の表から一次補間法によつて決定する。

この場合において、

PBaは、損傷が$\frac{Xa}{L}$の位置から船尾で生ずる可能性とする。

PBfは、損傷が$\frac{Xf}{L}$の位置から船首で生ずる可能性とする。

PBpは、損傷がタンクの左舷側に生ずる可能性とする。

PBsは、損傷がタンクの右舷側に生ずる可能性とする。

PBzは、損傷がタンクの下方で生ずる可能性とする。

区画室の境界Xa、Xf、yp、ys及びzは、次のとおり定める。

Xa及びXfは、8.2に定義するものとする。

ypは、水線dB又はその下方に位置する区画室における最も左舷側の点から船舶の中央線の左舷側の$\frac{BB}{2}$メートルに位置する直面までの横方向の距離とし、メートルで表す。

ysは、水線dB又はその下方に位置する区画室における最も右舷側の点から船舶の中央線の右舷側の$\frac{BB}{2}$メートルに位置する直面までの横方向の距離をいい、メートルで表す。

zは、任意の縦方向の位置においてzが縦方向の位置における船底外板の最も低い地点から区画室の最も低い地点までの垂直距離であるときは、区画室の長さを超えるzの最小値とし、メートルで表す。

.3　船底損傷についての可能性の表

X_a/L	P_{Ba}	X_f/L	P_{Bf}	Y_p/B_B	P_{Bp}	Y_S/B_B	P_{Bs}
0.00	0.000	0.00	0.969	0.00	0.844	0.00	0.000
0.05	0.002	0.05	0.953	0.05	0.794	0.05	0.009
0.10	0.008	0.10	0.936	0.10	0.744	0.10	0.032
0.15	0.017	0.15	0.916	0.15	0.694	0.15	0.063
0.20	0.029	0.20	0.894	0.20	0.644	0.20	0.097